記　者　提　供　資　料
2026 年(令和 8 年) 11 月 9 日
福祉局 福祉政策室 共生社会推進課 （担当：戸田・門園・畑本） TEL：078-918-5289（内線 3170・3173）

“社会を明るくする運動”公開ケース研究会
～ 犯罪や非行のない社会を築くみんなのつどい ～ を開催

2026年11月17日(火)に明石市立天文科学館の協力のもと、人丸小学校6年生を対象に公開ケース研究会を開催します。

社会を明るくする運動とは

すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。法務省が主唱し、今年で76回目を迎えます。

公開ケース研究会とは

公開ケース研究会は、犯罪や非行を防ぎ、立ち直りを支える地域の力を豊かに育むことを目指し、地域の多様な方々が一堂に会して、子どもたちの健全な育成に向けた関わり方を共に考える機会とし毎年実施しています。

今年度は、従来の講演や事例研究とは趣向を変え、明石市立人丸小学校 6 年生を対象として実施します。子どもたちにとって身近で興味深い「星空」を入口として、更生支援を交えたお話と、保護司が地域の中で行っているボランティア活動を紹介する映像をプラネタリウムで鑑賞します。子どもたち自身が「犯罪・非行の防止や立ち直り」について分かりやすく学び、考える貴重な機会にしたいと考えています。

主催者　社会を明るくする運動明石地区推進委員会
（企画・実施担当：明石市保護司会　朝霧・大蔵地区）
※ 明石市保護司会 7 地区が毎年持ち回りで企画を担当しています。

内容について

(1)日　時 ： 令和 8 年 11 月 17 日(火) 午前 9 時 45 分～11 時
場　所 ： 明石市立天文科学館 プラネタリウム会場

(2)当日の流れ

1. 開会挨拶
   社会を明るくする運動明石地区推進委員会 委員長(明石市長) 丸谷 聡子
2. プラネタリウム 特別プログラム投影　明石市立天文科学館長 井上 毅
3. 法務省×吉本興業コラボ動画 投影
   ① 矢部太郎「保護司さんと僕」法務省主唱“社会を明るくする運動”コラボ CM
   ② 寄り添い、想う。～保護司と少年の実話エピソード～ 「大切なこと」
4. 感想発表　人丸小学校 児童
5. 講評　神戸保護観察所
6. 閉会挨拶

“社会を明るくする運動”明石地区推進委員会 事務局
(明石市共生社会推進課)